広重おじさん図譜

前期　2023年２月３日（金）～2月26日（日）　後期　2023年3月３日（金）～3月26日（日）

※ 期間中展示替えをおこないます。塗りつぶし部分が各作品の展示期間となります。　①　2/3～2/26　②　3/3～3/26
※ 展示スケジュールは、作品の状態、その他やむを得ぬ事情により変更されることがあります。

	絵師名	作品名	年代	①	②
1F	歌川広重	東海道　卅四　五十三次　二川　猿か馬場	嘉永4年(1851)		
	歌川広重	東海道　十五　五十三次　吉原　名所左り不二	嘉永4年(1851）頃		
	歌川広重	魚売	天保前期（1830～35）頃		
	歌川広重	江戸名所　本郷の景	嘉永7年（1854）4月		
	歌川広重	五十三次　水口／石部	嘉永（1848～54）頃		
	歌川広重	江戸名所　すきやがしより日比外を見る	安政5年（1858）3月		
	歌川広重	東海道五十三次之内　鞠子	天保13年（1842）頃		
	歌川広重	木曽海道六拾九次之内　五拾壱　伏見	天保8～9年（1837～38）頃		
	歌川広重	東海道五十三次之内　府中　あべ川遠景	天保14～弘化3年（1843～46）頃		
	歌川広重	木曽海道六拾九次之内　五拾九　関ヶ原	天保8～9年（1837～38）頃		
	歌川広重	東海道五十三次之内　二川　猿が馬場之図	天保12～13年（1841～42）頃		
	歌川広重	東海道五十三次之内　吉原	天保13年（1842）頃		
	歌川広重	東海道　十一　五十三次　箱根　夜中松明とり	嘉永4年(1851）頃		
	歌川広重	五十三次　白須賀／二川	嘉永5年（1852）閏2月		
	歌川広重	東海道五十三次之内　藤枝　瀬戸川歩行渡	天保13年（1842）頃		
	歌川広重	東海道五拾三次之内　奥津　興津川	天保4～7年（1833～36）頃		
	歌川広重	冨士三十六景　駿遠大井川	安政5年（1858）4月		
	歌川広重	日本湊尽　播州室ノ津	天保中期　（1836～38）頃		
	歌川広重	東海道五十三次之内　見附　天竜川船渡し	天保14～弘化3年（1843～46）頃		
	歌川広重	東海道五拾三次之内　吉田　豊川橋	天保4～7年（1833～36）頃		
	歌川広重	江戸名所　にほんばし江戸ばし	嘉永6年（1853）11月		
	歌川広重	名所江戸百景　大伝馬町こふく店	安政5年（1858）7月		
	歌川広重	東海道五十三次之内　白須賀　汐見坂風景	天保13年（1842）頃		
	歌川広重	木曽海道六拾九次之内　六拾　今須	天保8～9年（1837～38）頃		
2F	歌川広重	東海道　九　五十三次　大磯	嘉永2～4年（1849～51）頃		
	歌川広重	東海道　三十　五十三次　はま松	嘉永4年(1851）頃		
	歌川広重	五十三次　赤坂／藤川	嘉永5年（1852）閏2月		
	歌川広重	東海道　四十六　五十三次　庄野	嘉永4年(1851）頃		
	歌川広重	東海道五拾三次之内　御油　旅人留女	天保4～7年（1833～36）頃		
	歌川広重	道中膝栗毛　四日市泊り	天保8～9年（1837～38）頃		
	歌川広重	五十三次名所図会　卅七　赤坂　縄手道にて弥次郎北八を狐とおもひててふちやくす	安政2年（1855）7月		
	歌川広重	六十余州名所図会　美作　山伏谷	嘉永6年（1853）12月		
	歌川広重	東海道　廿三　五十三次　藤枝	嘉永4年(1851）頃		
	歌川広重	東海道五十三対　二川	天保14～弘化3年（1843～46）頃		
	歌川広重	木曽海道六拾九次之内　拾九　軽井沢	天保7～8年（1836～37）頃		
	歌川広重	東海道五拾三次之内　袋井　出茶屋ノ図	天保4～7年（1833～36）頃		
	歌川広重	木曽海道六拾九次之内　三十四　贄川	天保7～8年（1836～37）頃		
	歌川広重	東海道五拾三次之内　見附　天竜川図	天保4～7年（1833～36）頃		
	歌川広重	狂戯芸つくし　壱　個人蔵	弘化4～嘉永1年（1847～48）頃		
	歌川広重	狂戯芸つくし　三　個人蔵	弘化4～嘉永1年（1847～48）頃		
	歌川広重	即興かげぼし尽し　うさぎ／　即興かげぼしつくし　鉢植の福寿草	天保13年（1844）頃		
	歌川広重	即興かげぼし尽し　根上りのまつ／　即興かげぼしづくし　梅に鶯	天保13年（1844）頃		
	歌川広重	京都名所之内　四条河原夕涼	天保5年（1834）頃		
	歌川広重	東海道五十三次之内　日本橋　曙旅立の図	天保13年（1842）頃		
	歌川広重	東海道五十三次之内　大磯	天保14～弘化3年（1843～46）頃		
	歌川広重	東海道五十三次之内　岡部　うつの山之図	天保13年（1842）頃		
	歌川広重	五十三次　藤枝／嶋田	嘉永5年（1852）閏2月		
	歌川広重	東海道五拾三次之内　掛川　秋葉山遠望	天保4～7年（1833～36）頃		
	歌川広重	東海道五拾三次之内　荒井　渡舟ノ図	天保4～7年（1833～36）頃		
	歌川広重	東海道五十三次之内　石部	天保13年（1842）頃		
	歌川広重	伊勢参宮宮川の渡し	安政2年（1855）4月		
	歌川広重	木曽海道六拾九次之内　二拾弐　小田井	天保7～8年（1836～37）頃		
	歌川広重	木曽海道六拾九次之内　六拾三　番場	天保8～9年（1837～38）頃		
	歌川広重	童戯武者尽　仁田四郎／忠信	嘉永7年（1854）8月		
	歌川広重	童戯武者尽　大森彦七／素盞嗚尊	安政元年（1854）12月		
	歌川広重	仕かた咄しどふけ茶番　きゝやうかき　大功記十段め	嘉永4年(1851）頃		
	歌川広重	浄るり町繁花の図　（斧定九郎他）	嘉永5年（1852）8月		
	歌川広重	忠臣蔵　六段目	天保8～9年（1837～38）頃		
	歌川広重	東海道　一　五十三次　日本橋	嘉永2～4年（1849～51）頃		
	歌川広重	東都名所　二丁町芝居ノ図	天保8～9年（1837～38）頃		
	歌川広重	浪花名所図会　堂じま米あきない	天保5年（1834）頃		
	歌川広重	東都名所 高輪廿六夜待遊興之図	天保8～10（1837～39）頃		
みんなのおじさん	葛飾北斎	(東海道）大磯	文化前期（1804～10）頃		
	葛飾北斎	『北斎漫画』十編	文化15年（1818）		
	溪斎英泉	岐阻街道鴻巣　吹上冨士遠望	天保6年（1835）頃		
	溪斎英泉	木曽街道薮原　鳥居峠硯清水	天保6年（1835）頃		
	歌川国芳	百色面相（かハきり他）　個人蔵	天保（1830～44）頃		
	歌川国貞（三代豊国）	極暑あそび	嘉永5年（1852）5月		
	歌川広景	江戸名所道化尽　十九　大橋の三ツ股	安政6年（1859）7月		
	歌川広景	江戸名所道外尽　二十　道灌山虫聞	安政6年（1859）7月		

	落合芳幾	東海道中栗毛弥次馬　日本橋　品川		万延元年（1860）3月	
	歌川芳艶	東海道 程ヶ谷其二		文久3年（1863）4月	
	小林清親	新版三十二相（ちかめ他）		明治15年（1882）	
	歌川広重	東海道五十三次之内 関 旅籠屋見世之図		天保14～弘化3年（1843～46）頃	
	歌川広重	木曽海道六拾九次之内　三十三　本山		天保7～8年（1836～37）頃	
	歌川広重	木曽海道六拾九次之内　拾四　高崎		天保7～8年（1836～37）頃	
	歌川広重	東海道五十三次之内 岡崎 矢はぎのはし		天保14～弘化3年（1843～46）頃	
	歌川広重	五十三次 阪の下／土山		嘉永（1848～54）頃	
	歌川広重	東海道　四十五 五十三次 石薬師		弘化4～嘉永5年（1847～52）頃	
	歌川広重	東海道五拾三次之内 鞠子 名物茶店		天保4～7年（1833～36）頃	
	歌川広重	木曽海道六拾九次之内　三拾　下諏訪		天保7～8年（1836～37）頃	
	歌川広重	東海道五十三次之内 池鯉鮒		天保14～弘化3年（1843～46）頃	
	歌川広重	東海道五十三次之内 四日市 参宮道追分之図		天保13年（1842）頃	
	歌川広重	東海道五十三次之内 大津		天保14～弘化3年（1843～46）頃	
	歌川広重	相州江之嶋岩屋之図		天保4年（1833）	
	歌川広重	東海道五拾三次之内 三島 朝霧		天保4～7年（1833～36）頃	
	歌川広重	五十三次 鞠子／岡部		嘉永5年（1852）閏2月	
	歌川広重	五十三次名所図会　四十六 庄野 白鳥塚古蹟		安政2年（1855）7月	
	歌川広重	東海道五十三次之内 赤阪		天保14～弘化3年（1843～46）頃	
	歌川広重	東海道五十三次之内 金谷 大井川遠岸		天保13年（1842）頃	
	歌川広重	東海道　十六 五十三次 蒲原 冨士川渡舟		嘉永4年(1851）頃	
	歌川広重	六十余州名所図会 土佐 海上松魚釣		安政2年（1855）9月	
	歌川広重	東海道五拾三次之内 関 本陣早立		天保4～7年（1833～36）頃	
	歌川広重	冨士三十六景 東都駿河町		安政5年（1858）4月	
	歌川広重	名所江戸百景 芝愛宕山		安政4年（1857）8月	
	歌川広重	冨士三十六景 さがミ川		安政5年（1858）4月	
	歌川広重	木曽海道六拾九次之内　三拾九　上ヶ松		天保7～8年（1836～37）頃	
	歌川広重	東海道五十三次之内 坂の下 筆捨山眺望		天保14～弘化3年（1843～46）頃	
	歌川広重	冨士三十六景 東海堂左リ不二		安政5年（1858）4月	
	歌川広重	東海道　五十四 五十三次 大津		嘉永4年(1851）頃	
	歌川広重	東海道五十三次之内 袋井		天保13年（1842）頃	
	歌川広重	東海道五拾三次之内 四日市 三重川		天保4～7年（1833～36）頃	
	歌川広重	五十三次 吉田／御油		嘉永5年（1852）閏2月	
	歌川広重	道中膝栗毛 参宮道白子		天保8～9年（1837～38）頃	
	歌川広重	道中膝栗毛 菊川の坂		天保8～9年（1837～38）頃	
	歌川広重	木曽海道六拾九次之内　四拾　須原		天保7～8年（1836～37）頃	
	歌川広重	五十三次 亀山／関		嘉永5年（1852）閏2月	
	歌川広重	東海道五拾三次之内　浜松　冬枯ノ図		天保4～7年（1833～36）頃	
	歌川広重	東海道五十三次之内　浜松　ざゞんざの松		天保14～弘化3年（1843～46）頃	
	歌川広重	木曽海道六拾九次之内 五拾二 太田		天保8～9年（1837～38）頃	
	歌川広重	木曽海道六拾九次之内 二拾四　塩なた		天保7～8年（1836～37）頃	
	歌川広重	狂戯芸つくし　二	個人蔵	弘化4～嘉永1年（1847～48）頃	
	歌川広重	狂戯芸つくし　四	個人蔵	弘化4～嘉永1年（1847～48）頃	
	歌川広重	狂戯芸つくし　五	個人蔵	弘化4～嘉永1年（1847～48）頃	
	歌川広重	即興かげぼし尽し　みみづく／即興かげぼし尽し　まつだけ		天保13年（1844）頃	
	歌川広重	浪花名所図会 安井天神山花見		天保5年（1834）頃	
	歌川広重	東海道五拾三次之内 戸塚 元町別道		天保4～7年（1833～36）頃	
	歌川広重	東海道五十三次之内 三嶋		天保13年（1842）頃	
	歌川広重	東海道五十三次之内 嶋田 大井川駿岸		天保13年（1842）頃	
	歌川広重	東海道五拾三次之内 藤川 棒鼻ノ図		天保4～7年（1833～36）頃	
	歌川広重	東海道　四十三 五十三次 桑名 七里の渡舟		嘉永4年(1851）頃	
	歌川広重	東海道五十三次之内 庄野 人馬宿継之図		天保13年（1842）頃	
	歌川広重	東海道五十三次之内 水口		天保14～弘化3年（1843～46）頃	
	歌川広重	六十余州名所図会 讃岐 象頭山遠望		安政2年（1855）9月	
	歌川広重	木曽海道六拾九次之内　四十六　中津川(雨)		天保7～8年（1836～37）頃	
	歌川広重	木曽海道六拾九次之内　五拾　御嶽		天保8～9年（1837～38）頃	
	歌川広重	童戯武者尽 草摺引／鐷引		嘉永7年（1854）8月	
	歌川広重	童戯武者尽 箙の梅／保昌		安政元年（1854）12月	
	歌川広重	狂筆蝠寿の姿見　助六／鈴ヶ森		嘉永2～4年（1849～51）頃	
	歌川広重	浄るり町繁花の図　（石川五右衛門他）		嘉永5年（1852）8月	
	歌川広重	忠臣蔵　三段目		天保8～9年（1837～38）頃	
	歌川広重	東海道五拾三次之内 宮 熱田神事		天保4～7年（1833～36）頃	
	歌川広重	浪花名所図会　順慶町夜見世之図		天保5年（1834）頃	
	歌川広重	浪花名所図会　雑喉場魚市の図		天保5年（1834）頃	
	歌川広重	江戸高名会亭尽 白山傾城か窪 万金		天保10～11年（1839～40）頃	
みんなのおじさん	葛飾北斎	東海道五十三次　五十四 大津		文化前期（1804～10）頃	
	葛飾北斎	『北斎漫画』十編		文政2年（1819）	
	溪斎英泉	岐阻街道桶川宿　広原之景		天保6年（1835）頃	
	溪斎英泉	岐阻路ノ駅河渡　長柄川鵜飼船		天保6年（1835）頃	
	歌川国芳	百色面相（ぬかつかひ他）	個人蔵	天保（1830～44）頃	
	歌川広景	江戸名所道戯尽　四十五　赤坂の景		万延元年（1860）2月	
	歌川広景	江戸名所道戯尽　九　湯島天神の台		安政6年（1859）5月	
	二代歌川広重	諸国名所図会 甲斐身延路鰍沢不二川		文久2年（1862）	
	落合芳幾	東海道中栗毛弥次馬　水口　石部		万延元年（1860）10月	
	豊原国周	東海道之内 膳所 矢橋の帰帆		文久3年（1863）4月	
	小林清親	三十二相追加百面相 （おしろい他）		明治16年（1883）	

太田記念美術館